



なりたて中学生
初級編・中級編・上級編

ひこ・田中/著 講談社 刊
分類 913.6 難易度 ★

【解説】瀬谷(せや)中に入學し、中学生になりたての成田鉄男。入学直前に、家の引越で隣の学区へ。土谷(どや)小出身の友人は一人もいない中、クラスには気になる女子、杏里や、南谷(なんや)小出身で仲の悪かった後藤がいる。鉄男の中学生生活は？友情は？恋は？



クラスメイツ 前期・後期

森絵都/著 偕成社 刊
分類 913.6 難易度 ★

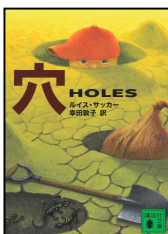
【解説】中学校のクラスって、いつもドタバタ！誰かが誰かを想って、傷つけて、くっついて、離れて…。どこにでもいそうな、1年A組の24人の1年間。「その気持ち、わかる！」というクラスメイツが、きつというはず。



笑顔大好き地球の子

田沼武能/写真・文 新日本出版社
分類 367.6 難易度 ★

【解説】世界百数十カ国の子どもたちを訪ね、簡潔な文章とともに紹介。遊びに夢中の子、家の手伝いや仕事をする子、勉強をする子……真剣なまなざしとかけがえない笑顔のむこうに、子どもたちを取りまく世界のあり様が見えてくる。



穴 HOLES

ルイス・サッカー/著 講談社 刊
幸田敦子/訳

分類 933.7 難易度 ★★

【解説】スタンリーは無実の罪で少年院にぶちこまれ、来る日も来る日も地面に穴を掘る日々。ある日、友達になったゼロを探すため脱出を図るのだが…。どんなときにも自分の不運を他のせいとせず、どんなに苦しくてもあきらめず希望を持つことを学ぶ。



夜間中学へようこそ

山本悦子/作 岩崎書店 刊
分類 913.6 難易度 ★

【解説】76歳のおばあちゃんと私は、4月から中学生になった。おばあちゃんが中学校へ行ったことがないなんて知らなかったし、そんな人のために夜間中学なんてもがあることも知らなかった。おばあちゃんとはとても楽しく通い始めた。



ジェーンとキツネとわたし

ファニー・ブリット/文 西村書店 刊
イザベル・アルスノー/絵
河野万里子/訳

分類 E(絵本) 難易度 ★

【解説】いつも一人ぼっちのエレーヌ。自分の居場所がないと感じる時は、いつも本を開いて、大好きな本の世界に閉じこもる。ところが、学校の合宿で起こった小さな出来事をきっかけに、エレーヌに変化が起こりはじめる。



きみ、ひとりじゃない

デボラ・エリス/作 さ・え・ら書房 刊
もりうちすみこ/訳
分類 933.7 難易度 ★★★

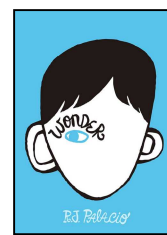
【解説】まだ子どもと呼ばれる年齢のアブドゥルたちは、イギリスに向かって、ドーバー海峡をボートで渡ろうとする。立ちはだかる高波と国境の壁。戦争、軍事学校、国を追われた民族…歴史の波に翻弄(ほんろう)された子どもたちの戦いに、深く考えさせられる。



めざめれば魔女

マーガレット・マーヒー/作 岩波書店 刊
清水真砂子/訳
分類 933.7 難易度 ★★★

【解説】ローラには何か良くないことが起こる予感があった。幼い弟の具合が悪くなり、原因が不気味な店主にあるとわかったとき、ローラは自分の中に潜む魔女の力を目覚めさせ、悪魔と対決する。家族を愛する思いと、母親への反抗心に揺れる14歳の少女の気持ちを描く。



ワンダー

R. J. パラシオ/作 ほるぷ出版 刊
中井はるの/訳
分類 933.7 難易度 ★★

【解説】オギーはふつうの男の子。ただし、顔以外は一。初めて彼を見る人は、ぎょっとしたり、叫んで逃げたりする。そんな彼が、初めて学校へ通うことになるが…。家族の愛、友情、そして葛藤(かつとう)。オギーと彼を囲む人々の成長の物語。



きみの友だち

重松清/著 新潮社 刊
分類 913.6 難易度 ★★

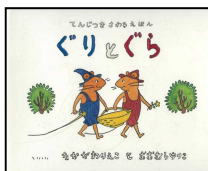
【解説】10歳の時に交通事故で複雑骨折をし、松葉杖が必要になった私。松葉杖と引き換えに得たもの。それは、友達だと思っていた人たちを失うことだった。友達とはどんな関係を指すのだろうか。私が得た真実の友達とは。



ぼくとテスの秘密の七日間

アンナ・ウォルツ/作 フレーベル館 刊
野坂悦子/訳
きたむらさとし/絵
分類 949.33 難易度 ★

【解説】サミュエルは、家族旅行先のテッセル島で、うす茶色のふしぎな目をした女の子テスと知り合う。テスは、自称「へんなことが好き」な女の子。サミュエルはテスのペースに巻き込まれ、テスのパパに関する秘密計画を手伝うことになるが…。



ぐりとぐら
てんじつきさわるえほん

なかがりえこ/作 福音館書店 刊
おおむらゆりこ/絵
分類 E(絵本) 難易度 ★

【解説】誰もが読んだ経験のある「ぐりとぐら」。しかしこの本は、新しい「ぐりとぐら」との出会い。文章が点字で書かれているだけでなく、そこにある絵も手で感じとれるようになっている。ぐりとぐらも、大きな卵も。指で感じる新しい読みの世界へ。

★の数はあくまで目安です。実際に本を手にとって、自分にあったものを探してみましょう。
☒は、文庫、または文庫版が出版されている本です。



バッテリー 全6巻

文

あさのあつこ/作 教育画劇 刊

分類 913.6 難易度 ★

【解説】俺にはピッチャーの才能がある。その才能を伸ばす努力も怠らない。俺のライバルは俺のみ。母さんも父さんも俺の才能を理解しようしない。それでも俺は野球をやりたいんだ。そんな俺の前にバッテリーを組みたい奴が現れたんだ。



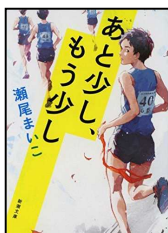
幕が上がる

文

平田オリザ/著 講談社 刊

分類 913.6 難易度 ★★

【解説】地区大会、県大会、全国大会と、演劇部にも大会があるって、知ってた？高校で演劇部の部長を務めるさおりの前に、「学生演劇の女王」だった副顧問吉岡先生、女優志望の転校生中西さんが現れて、「勝ちに行く」ことになった。



あと少し、もう少し

文

瀬尾まいこ/著 新潮社 刊

分類 913.6 難易度 ★

【解説】6人でたすきをつなぐ、中学校駅伝大会。おどおどした設楽、金髪の太田、いけすかない渡部、底抜けに明るいのロー、無邪気な俊介に、リーダー柳井。個性豊かな6人と、陸上と素人の美術教師が、県大会を目指して走り抜ける！



鉄のしぶきがはねる

まはら三桃/著 講談社 刊

分類 913.6 難易度 ★★

【解説】工業高校に通う三郷心は電子機械科唯一の女子。ひょんなことから金属や木材で製品を作る(ものづくり研究部)に入部、旋盤で(高校生ものづくりコンテスト)を目指すことになる。日々練習して技術を磨き、ものづくりに打ち込む姿がさわやか。



レガッタ! 全3巻 水をつかむ

濱野京子/著 講談社 刊

分類 913.6 難易度 ★★

【解説】中学では成績不振を理由に、部活を途中でやめさせられた有里。なんでも人一倍がんばる有里には、高校で入ったボート部で1番になる自信があった。けれど、思うようにボートは進まない…。チームメイトの力を互いに認め合ったとき、勝利が見えてきた。



百年後、ぼくらはここにいないけど

長江優子/著 講談社 刊

分類 913.6 難易度 ★

【解説】中1の健吾が入部したのが地理歴史部、略してチレキ。理由は、一番楽で存在感が無く、めんどくさくなさそうだから。しかし、学習発表会でジオラマを作る事に。テーマは「百年後の渋谷」。次々と起こる問題に、やる気の無いメンバーも挑んで行く。



一瞬の風になれ 全3巻

文

佐藤多佳子/著 講談社 刊

分類 913.6 難易度 ★★

【解説】サッカーに限界を感じた新二とやる気の無い天才スプリンター連が、同じ高校陸上部で互いに競い合いながら成長していく。特別な才能も無い新二が、記録を伸ばし成長していく姿に、等身大の共感を覚える。



武士道シックスティーン 全3巻

文

菅田哲也/著 文藝春秋 刊

分類 913.6 難易度 ★★

【解説】武士道に生きがい求めて、日々剣道に精進し、全中準優勝の実力を持つ香織が、地区大会4回戦で剣道初心者早苗に敗退。現実が受け入れられない程のショックを受けた香織。それが今後良きライバルとなる香織と早苗の最初の出会いだった。



義足でかがやく

城島充/著 講談社 刊

分類 494.72 難易度 ★

【解説】オシャレをしたい、もっと速く走りたい…。そんな願いをかなえてくれる義足は、足を失った人に届けられた宝物。義足をハンディではなく自分たちの個性として受け止め、夢にチャレンジする子どもたちと、その挑戦を献身的にサポートする人々を紹介。



ダーウィンと出会った夏

ジャックリーマン・ケリー/作 斎藤倫子/訳 ほるぷ出版 刊

分類 933.7 難易度 ★★

【解説】19世紀末の米国。11歳の少女キャルバーニアは7人兄弟の真ん中で唯一の女の子。裁縫や料理より虫や動物を観察することが好きな彼女は、変わり者の祖父の「共同研究者」となり、しだいに科学の面白さにひかれていくが…。

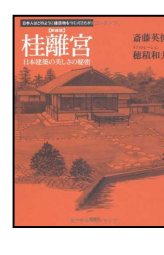


分解してみました 現代人のためのテクノロジー解体新書

トッド・マクレラン/著 金成希/訳 パインターナショナル 刊

分類 530 難易度 ★

【解説】50種の品を分解し、21,959個の部品を紹介。大きな物はもちろん、小さな物も、想像を超える部品で構成されていることに改めて驚く。そして、その部品が規則正しく並べられている様から美しさも感じることが出来る大型写真集である。



桂離宮 日本建築の美しさの秘密

斎藤英俊/著 穂積和夫/イラストレーション 草思社 刊

分類 521.825 難易度 ★

【解説】「日本美」を代表する建築として世界的に知られる桂離宮。その細部から造営過程、美しさの神髄までを初めてイラストレーションで紹介した画期的な一冊。華やかで綺麗なその全容を、建築イラストの第一人者が見事に再現。これぞまさしく日本の美意識。

★の数はあくまで目安です。実際に本を手にとって、自分にあつたものを探してみましょう。
 ☒は、文庫、または文庫版が出版されている本です。



おもかけ復元師の震災絵日記

笹原留似子/著 ポプラ社 刊
分類 369.31 難易度 ★

【解説】2011年3月11日、東日本大震災発生後、犠牲者の遺体を生前に近い姿に復元するために活動した納棺師。「もう、反抗しないから、帰って来て…」(本文より引用)亡き母にすぎる息子さんの姿など、遺体のスケッチとご家族の言葉、著者の言葉が添えられている。



ロボットは東大に入れるか

新井紀子/著 イースト・プレス 刊
分類 7.13 難易度 ★★

【解説】ロボット＝「人工知能」は、私たちの生活に欠かせない技術となっている。「ロボットは東大に入れるか」というプロジェクトを通して、人工知能の進歩をわかりやすく解説。私たちの仕事がロボットに奪われてしまう時代が来るのか、考えるきっかけになる。



地震イツモノート キモチの防災マニュアル

地震イツモプロジェクト/編 ポプラ社 刊
寄藤文平/絵

分類 369.31 難易度 ★
【解説】もしも地震が起こったらどうしよう…ではなく、地震が起こったらこうしよう、という意識をイツモ自然に持って欲しいという気持ちで作られた個性的な防災マニュアル。阪神・淡路大震災を経験した人々からのキモチと体験をまとめたわかりやすい防災の本。



さよならエルマおばあさん

大塚 敦子/写真・文 小学館 刊
分類 490.15 難易度 ★

【解説】エルマおばあさんがガンの告知を受けてから亡くなるまでの日々を、愛猫の目を通して写真と文でつづっている。人の命には限りがあること、誰にでも必ず死が訪れることをやさしく語りかけてくる一冊。



いのちの食べかた

森達也/著 KADOKAWA 刊
分類 648.2 難易度 ★★★

【解説】普段食べているお肉は、いったいどこからくるのだろう？牧場にいた牛はどうやってスーパーの棚に並ぶのか？知っているようで知らない食べものとの大切な関係を、読みやすくわかりやすく書いている。



新聞力 できる人はこう読んでいる

齋藤孝/著 筑摩書房 刊
分類 070.21 難易度 ★★★

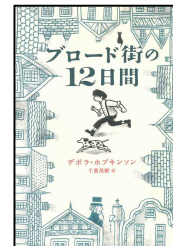
【解説】社会を生き抜く「新聞力」とは？新聞を読む習慣をつけると、情報を正確に把握し判断する力がつき、それは人生を豊かにすることにもなる。効果的な新聞の読み方、活用の仕方について具体的に紹介。今日から新聞を読む手助けに。



The Sense of Wonder センス・オブ・ワンダー

レイチェル・カーソン/著 新潮社 刊
上遠恵子/訳

分類 404 難易度 ★★★
【解説】『沈黙の春』を執筆した著者の最後の作品。レイチェルは自然界をこよなく愛し、「地球の美しさと神秘を感じ取れる人は、科学者であろうとなかろうと、人生に飽きて疲れ、孤独にさいなまれることはない」という素敵なメッセージを私たちに伝えてくれる。



ブロード街の12日間

デボラ・ボフキンソン/著 あすなろ書房 刊
千葉茂樹/訳

分類 933.7 難易度 ★★
【解説】ブロード街を突然襲った恐ろしい伝染病、コレラ。両親を亡くし、使い走りや泥さらいをして暮らしていたイールは、高名な医師スノウ博士を手伝い、感染源を探し出し、みんなを救おうと街を歩き回る。実話をもとに書かれた物語。



星の王子さま

サン・テグジュペリ/著 岩波書店 刊
内藤濯/訳

分類 953.7 難易度 ★
【解説】星の王子さまは、いろいろな星を旅している。王様が君臨している星、うぬぼれ屋が住んでいる星、もちろん地球も旅している。旅をしながら王子さまは様々なことを学んでいく。「たいせつなことはね、目に見えないんだよ…」というセリフが印象的。



すぐそこに、カヤネズミ 身近にみられる野生動物を守る方法

畠佐代子/著 くもん出版 刊
分類 489.473 難易度 ★

【解説】カヤネズミは日本で一番小さなネズミ。重さは500円玉くらいで、草むらに巣を作って暮らしている身近な動物。そんな愛らしいカヤネズミの生態を、多くの写真や図版を使ってわかりやすく説明した本。絶滅の恐れがあるため、保護活動についても詳しく述べる。



ポケット詩集

田中和雄/編 童話屋 刊
分類 911.568 難易度 ★

【解説】宮沢賢治の「雨ニモマケズ」に始まり茨木のり子の「自分の感受性くらい」まで全34編、一流の詩で構成。詩は人生のいろいろなことを教えてくれる。

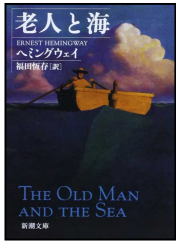


ナヌークの贈りもの

星野道夫/著 小学館 刊
分類 E(絵本) 難易度 ★★

【解説】「ナヌーク」とはエスキモーたちの言葉で「氷海の王者・シロクマ」のこと。ナヌークの言葉は地球に生きるすべての人間へのメッセージである。夢の世界に迷いこんだ少年が、ナヌークに真の狩人になるための自然界の掟を教えられるという、神話をモチーフにした物語でつづられる写真絵本。

★の数はあくまで目安です。実際に本を手にとって、自分にあったものを探してみましょう。
☒は、文庫、または文庫版が出版されている本です。



老人と海

文

ヘミングウェイ/著 新潮社 刊
 福田恒存/訳

分類 297.9092 難易度 ★★

【解説】老人は一人、小舟で漁に出る。長い不漁が続く、運にも見放されたかに思えたが、遂に巨大なカジキマグロがかかる。4日間の死闘の末、ようやく釣り上げた獲物だが、帰路、サメに襲われる。大自然を相手に、どこまでもあきらめずに挑む人間の姿を描く。



怪人二十面相

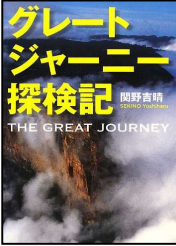
文

(少年探偵・江戸川乱歩 全26巻)

江戸川乱歩/著 ポプラ社 刊

分類 913.6 難易度 ★

【解説】名探偵、明智小五郎と怪人二十面相が対決する推理小説。盗賊「二十面相」は、二十種もの顔を持つ変装の天才。ある日、麻布の大邸宅、羽柴家に「ダイヤモンドをちよくだいに参上する」と予告が入る。明智小五郎と助手の小林少年はどう立ち向かうのか。



グレートジャーニー探検記
 THE GREAT JOURNEY

関野吉晴/著 徳間書店 刊

分類 290.91 難易度 ★

【解説】1993年～2011年までの冒険家、関野氏の旅を写真と共に紹介。東アフリカで人類が誕生したと言われているが、そこから南アメリカへ移動して行った旅路を、著者が逆ルートで歩いた。また、日本列島に人類がやって来たルートにも挑戦した壮絶な旅の記録。

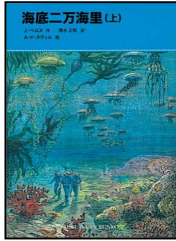


シャクルトンの大漂流

ウィリアム・グリル/作 岩波書店
 千葉茂樹/訳

分類 297.9092 難易度 ★

【解説】南極大陸横断に挑んだシャクルトンを知っていますか？19世紀末、GPSも携帯もない時代。南極をめざして出航したエンデュアランス号は、巨大な流氷にはばまれて座礁してしまうが、28人の乗組員たちは、決してあきらめなかった。実話にもとづく途方もない勇気と冒険の物語。



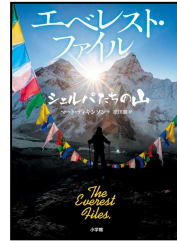
海底二万海里 上・下

文

J・ベルヌ/作 福音館書店 刊
 A.ド・ヌヴィル/画
 清水正和/訳

分類 953.6 難易度 ★★★

【解説】海上に現れる怪物を調査していたアロナックス教授らの船は、怪物と衝突し、教授らは海に投げ出されてしまう。謎の人物ネモ艦長が操る潜水艦ノーチラス号に救助されるが、怪物の正体はこの潜水艦だった。教授らはネモ艦長に連れられ、壮大な海底旅行に出かけてゆく。19世紀の科学冒険小説。

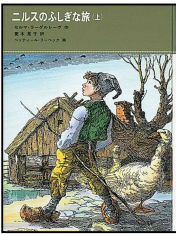


エベレスト・ファイル
 シェルパたちの山

マット・ディキンソン/作 小学館 刊
 原田勝/訳

分類 933.7 難易度 ★★

【解説】若きアメリカ人政治家のエベレスト登山で、ポーターに誘われたシェルパ族の少年カミ。登顶に成功すれば莫大な報酬が手に入る。エベレスト登頂の虚栄(きよえい)に翻弄(ほんろう)される少年が背負った運命は…。作者自身の登頂の経験を活かした臨場感あふれる物語。



ニルスのふしぎな旅 上・下

セルマ・ラーゲルレーヴ/作 福音館書店 刊
 菱木晃子/訳

分類 949.83 難易度 ★★★

【解説】妖精トムテにいたずらをして、小人にされてしまったニルスは、ガチョウの背中に乗ってスウェーデンの大地を旅することに。旅の途中で見聞きする物語は、時には幻想的で、時には危険が伴う。旅を通して、ニルスははたして心優しく勇敢な少年へと成長する。



海へ出るつもりじゃなかった 上・下

文

アーサー・ランサム/作 岩波書店 刊
 神宮輝夫/訳

分類 933.7 難易度 ★★★

【解説】ウォーカー一家の子どもたちは、帆船をあやつる青年ジムに会い、ともに川くだりをして遊ぶことにするが、ジムがいない間に、船は錨(いかり)を失い外海へと流れ出てしまう。子どもたちの必死の努力にもかかわらず、船は嵐の北海を東へ。そして一夜が明けてみると……。



シャーロック=ホームズの冒険 上・下

文

コナン=ドイル/著 偕成社 刊
 中尾明也/訳

分類 933.6 難易度 ★★

【解説】赤毛の紳士からの依頼に推理がさえる「赤毛連盟」。密室での殺人事件の謎を追う「まだらの紐」。ペーカー街のホームズの下宿にはいつも奇妙な事件が持ち込まれる。名探偵ホームズと親友ワトソンが、霧のロンドンを舞台に怪事件に挑む。探偵小説の定番。



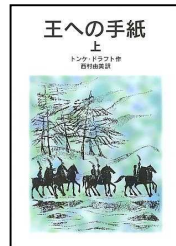
宝島

文

スティーヴンソン/作 岩波書店 刊
 海保 眞夫/訳

分類 933 難易度 ★★★

【解説】ジム少年は、トレローニさんや医者のリヴァシー先生とともに、フリント船長が埋めた莫大な財宝を探しに。が、船のcockとして乗り組んだ一本足の海賊シルヴァーがおそろしい陰謀を企んでいた…。海洋冒険小説の名作。



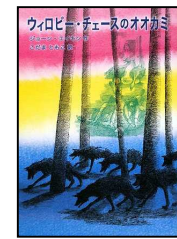
王への手紙 上・下

文

トケット・ラフト/作 岩波書店 刊
 西村由美/訳

分類 949.33 難易度 ★★★

【解説】騎士になるための最後の試練の夜。ティウリは死ぬ間際の騎士に、隣国の王にあてた手紙を託される。手紙には何が書かれているのか。ティウリの行く手に立ちちはだかる人物は、敵か見方か。さまざな陰謀が渦巻くなか、迫る追っ手にティウリは果敢に挑む。



ウィロビー・チェースのオオカミ

ジョン・エイキン/作 富山房 刊
 こだまともこ/訳

分類 933.7 難易度 ★★★

【解説】少女ボニー、いとこのシルヴィア、洞窟に住むサイモンの冒険物語。舞台は架空のイギリス。オオカミがうろつく高原に立つ、広大な屋敷ウィロビー・チェースに家庭教師が現れ、ボニー達は陰謀に巻き込まれる。次々と起こる困難を、知恵と勇気で乗り越えていく。

★の数はあくまで目安です。実際に本を手にとって、自分にあったものを探してみてください。

☒は、文庫、または文庫版が出版されている本です。

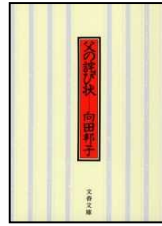


ゼバスチアンからの電話

イリーナ・コルシュノフ/作 白水社 刊
石川素子 吉原高志/訳

分類 943.7 難易度 ★★★

【解説】1970年代のドイツ。ミュンヘンに住むザビーネの17歳の誕生日である大晦日からの1年間を描いた物語。初めてのボーイフレンドであるゼバスチアンとの関係に悩み、苦しみながら、でも自分自身の本当にやりたいことを見出していき、着実に成長する10代の内面を、迫力ある文章で描きだす。

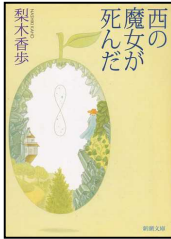


父の詫び状

向田邦子/著 文藝春秋 刊

分類 914.6 難易度 ★★

【解説】威厳があり、一家の大黒柱であった父。子どもだった私は、父を怖く思ったり、頼もしく感じたり、父との思い出は様々である。特に思い出深いのは、愛情表現が苦手な父の詫び状である。向田邦子の珠玉のエッセイ集。



西の魔女が死んだ

梨木香歩/著 新潮社 刊

分類 913.6 難易度 ★★

【解説】まいは、初夏のひと時を田舎の祖母の家で過ごす。魔法の資質を持つという祖母との、自然に囲まれたつつましい暮らし。自分にもその素質があると知り、まいは魔法になるための手ほどきを受けることに。「魔法修行」とは、何でも自分で決めるということだった。

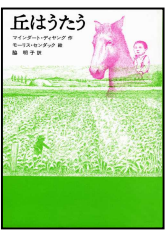


伊豆の踊子

川端康成/著 新潮社 刊

分類 913.6 難易度 ★★

【解説】自分自身を見つめなおす旅に出た二十歳の主人公。天城峠に差し掛かるころ、旅芸人一座と出くわした。自分とは違う人生を歩む人達との触れ合いの中で知るあたたかい絆と淡く切ない恋。頑なだった主人公の心が徐々に開放されていく物語。



丘はうたう

マインダート・ディヤング/作 福音館書店 刊
モーリス・センダック/絵 脇明子/訳

分類 933.7 難易度 ★

【解説】家族で田舎に引っ越してきたレイは末っ子の小さな男の子。豊かな自然の中で遊ぶうちに「ぼくだけのひみつ」を見つける。小さなレイの小さいけれど胸躍る冒険は、幼い頃のわくわくした気持ちや周りからの愛情を思い出させてくれる。



もういちど家族になる日まで

スザンヌ・ラフルーア/作 徳間書店 刊
永瀬比奈/訳

分類 933.7 難易度 ★★

【解説】「お母さんはどうして私をおいていったの・・・？」父と妹を失い、そして、母親もいなくなってしまう。心に深い傷を負ったオーブリーは、祖母と暮らし始め、少しずつ心の安定を取り戻していく。少女の心の成長を描いた、感動の一冊。



父さんの手紙はぜんぶおぼえた

タミ・シエム＝トヴ/著 岩波書店 刊
母袋夏生/訳

分類 929.736 難易度 ★★

【解説】ユダヤ人であることを隠しながら家族と離れ暮らす10歳のリーケネ。寂しさと恐怖に怯（おび）える生活。心の支えは父から届く絵入りの手紙。ユダヤ人が味わった辛さと、そこに手を差し伸べた人々の善意を少女の目線から伝える事実にもとづく話。



こころ

夏目漱石/作 岩波書店 刊

分類 913.6 難易度 ★★★

【解説】私の尊敬していた先生は誰にも言えない心の闇を抱えていた。その闇とは、親友Kを自殺に追いやったこと。先生は、恋愛の勝者となるため、策をめぐらせて親友Kを裏切ったのだ。先生の心の闇が癒される日がいつか来るのだろうか。



赤毛のアン

モンゴメリ/著 新潮社 刊
村岡花子/訳

分類 933.7 難易度 ★★

【解説】ちょっとした手違いから老兄妹のマシュウとマリラに引き取られることになった孤児の少女・アン。空想好きで活発なアンは、様々な騒動を起こしながらも老兄妹に見守られ、健やかに成長していく。時に悲観的だが、お喋りが大好きなアンが魅力的。



オー・ヘンリー ショートストーリーセレクション 全8巻

オー・ヘンリー/作 理論社 刊
千葉茂樹/訳

分類 933.7 難易度 ★

【解説】「20年後」「賢者の贈り物」「最後のひと葉」等を収録した短編集。舞台は昔のアメリカ。一般庶民が主人公の親しみやすい物語が多く、最後には意外な結末が。悲しい物語もあるが、大半が明日に向けて



しろばんば

井上靖/作 偕成社 刊

分類 913.6 難易度 ★

【解説】大正初期、伊豆の天城山麓の村で育った洪作の少年時代の話。裕福な環境ではあったが、5歳の時、血縁関係のないおぬい婆さんに引き取られ、溺愛され育つ。複雑な状況でも、洪作は、少年らしい感覚でたくましく成長していく。



海の島 ステフィとネツリの物語 全4巻

アニカ・トール/著 新宿書房 刊
菱田晃子/訳

分類 949.83 難易度 ★★

【解説】第2次世界大戦初期、ナチスから逃れウィーンからスウェーデンに疎開したステフィとネツリのユダヤ人姉妹。親と離れた異国の地で、戦争の影響を受けながらも友人、養父母らと出会い、様々な出来事を重ねて成長する二人の青春の物語。

★の数はあくまで目安です。実際に本を手にとって、自分にあったものを探してみましょう。

☒は、文庫、または文庫版が出版されている本です。

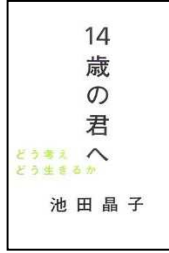


舟を編む

三浦しをん/著 光文社文庫 刊

分類 913.6 難易度 ★★

【解説】辞書作りのセンスを見込まれ、出版社の営業部から辞書編集部配属となった馬縮光也。個性あふれる面々と共に、新しい辞書「大渡海」の完成を目指すことになるが、そこには様々な困難が待ち受けていた。辞書作りに関わる人達はもちろん、「まじめ」な主人公の恋をめぐる話も楽しい。



14歳の君へ どう考えどう生きるか

池田晶子/著 毎日新聞社 刊

分類 100 難易度 ★★★

【解説】「どうして人は生きるのだから?」「幸福な人生って何だろう?」中学生の今、考えておきたいことを16のテーマにそって書いている。迷っている心に考える力を与えてくれる哲学者が書いた本。



TN君の伝記

なだいなだ/作 福音館書店 刊

分類 289.1 難易度 ★★

【解説】足軽の子に生まれ、青年時代を幕末の大変動の中過ごしたTN君は、ヨーロッパに留学して社会や政治の仕組みを学ぶ。帰国後、人間の自由を求め思想家、政治家として熱く生きる。TN君は実在の人物。明治時代についても学べる一冊。

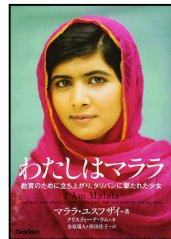


深く、深く掘り進め! <ちぎゅう> 世界にほこる地球深部調査船

山本省三/著 友永たろ/絵 くもん出版

分類 556.7 難易度 ★★

【解説】私たちが住んでいる地球の、奥の奥には、何がある? まだ誰も見たことがない地球のマントル、東北地方太平洋沖地震で発生した大津波の原因... 世界トップレベルの調査を可能にした、地球深部探査船「ちぎゅう」が、地球の秘密に迫る!



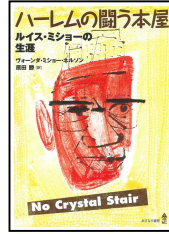
わたしはマララ

教育のために立ち上がり、タリバンに撃たれた少女

マララ・ユスフザイ
クリスティーナ・ラム/著 学研プラス 刊
金原瑞人 西田佳子/訳

分類 289.2 難易度 ★★★

【解説】ひとり子ども、ひとり教師、一冊の本、そして一本のペンが、世界を変える。教育のために立ち上がり、イスラム武装勢力に撃たれたパキスタン出身の当時16歳の少女マララが、教育の大切さ、そして戦う勇気を教えてくれる。

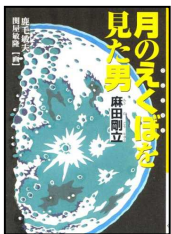


ハーレムの闘う本屋 ルイス・ミショーの生涯

ヴォーンダ・ミシュー・ネルソン/著
R・グレゴリー・クリスティイラスト あすなろ書房 刊
原田勝/訳

分類 933.7 難易度 ★★

【解説】人種差別が今よりも激しかった1930年代のニューヨークで、黒人が書いた黒人についての本だけ売れる店が開かれた。店主ルイスは黒人に本と知識を広めることを信念に情熱的に働いた。彼自身や周囲の人々、FBIの記録を集め、ルイスの生涯を綴(つづ)る。



月のえくぼを見た男 麻田剛立

鹿毛敏夫/著 くもん出版 刊
関屋敏隆/画

分類 289.1 難易度 ★★

【解説】江戸時代、神童といわれた幼少期から天文に興味を持っていた麻田剛立は、医師の仕事の傍(かたわ)ら天体観測をしていた。脱藩し故郷を離れても天文学の勉強を続け、やがて日本で初めて月の表面を見た男となる。科学としての天文学の始まりを知る一冊。



iPS細胞を発見! 山中伸弥物語 折れない心で希望をつなぐ!

上坂和美/著 PHP研究所 刊

分類 289.1 難易度 ★

【解説】難病だった父の影響を受け、難病に怯えることのない世界の実現を目指す研究者の半生。多くの失敗や挫折にもめげず、ついにiPS細胞を発見。2012年にノーベル生物学・医学賞を受賞した後も、この発見を応用して誰もが受けられる医療とするために今も研究を続けている。



エジソンと電灯 (世界の伝記科学のパイオニア)

キース・エリス/作 玉川大学出版部 刊
児玉敦子/訳

分類 289.3 難易度 ★★

【解説】エジソンは、人の役にたつものを作ることを目標にしていた。有名な発明に電球があるが、送電システムも併せて開発し、人びとが電球を使える暮らしを作った。その他多くの道具を生み出し、失敗をもとにしながら研究を続けた、発明王のありのままの姿を知ることができる伝記。



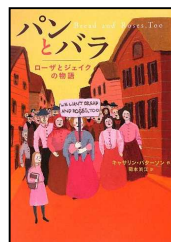
あなたが世界を変える日

12歳の少女が地球環境サミットで語った伝説のスピーチ

セヴァン・カリス=スズキ/著 学陽書房 刊
ナマケモノ倶楽部/編、訳

分類 519 難易度 ★

【解説】1992年、ブラジルのリオで行われた国連の地球環境サミットで、12歳のセヴァン・カリス=スズキが語ったスピーチ。たった6分間だが、世界中に環境の大切さを伝えた。なぜスピーチをする事になったのか。その後の出会い、変化についても書かれている。



パンとバラ ローザとジェイクの物語

キャサリン・パターソン/作 偕成社 刊
岡本浜江/訳

分類 933.7 難易度 ★

【解説】1912年、アメリカのマサチューセッツ州ローレンスで織物工場の労働者たちが職場環境と賃金の改善を求めてストライキが起こった。この史実をもとに、互いに名前も知らなかったイタリア系移民の少女ローザと貧しい少年ジェイクの人生をたどる物語。



13歳の進路

村上龍/著 幻冬舎 刊
はまのゆか/絵

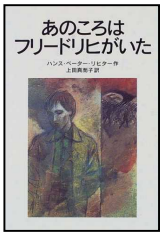
分類 376.8 難易度 ★★

【解説】自分の進路って考えたことある? 「進路」は自分が進んでいく「未来への道」。だから誰かに与えられたり、振り分けられるのではなく自ら選ぶという積極性を持って考えてほしい。そんなヒントを与えてくれる一冊。様々な進路や学校のデータや解説と、最先端を行く16人の企業人の特別エッセイを載せている。

★の数はあくまで目安です。実際に本を手にとって、自分にあったものを探してみましょう。

☒は、文庫、または文庫版が出版されている本です。

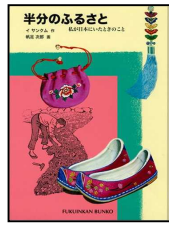
～ History ～



あのころはフリードリヒがいた 文

ハンス・ペーター・リヒター/作 岩波書店 刊
上田真而子/訳

分類 943 難易度 ★★
【解説】ヒトラー政権下のドイツ。ユダヤ人であるため次第に迫害されていくフリードリヒの姿を、同じアパートで生まれたドイツ人の「ぼく」の目を通して描く。巻末の年表にはユダヤ人のあらゆる権利が奪われていく過程が詳細に記載され、この物語が想像の産物によるものだけではないことに気づかされる。



半分のふるさと 私が日本にいたときのこと 文

イサンクム/作 福音館書店 刊
帆足次郎/画

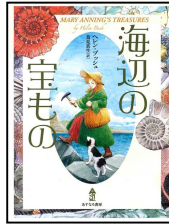
分類 916 難易度 ★★
【解説】広島に生まれ15歳で終戦を迎えるまで日本で過ごした朝鮮人の著者にとって、子ども時代を過ごした日本は「半分のふるさと」。祖国、母から教わった民族の誇り、良い思い出も苦い経験もある日本への愛憎を胸に成長した子ども時代を振り返る。



勇者はなぜ、逃げ切れなかったのか 歴史から考えよう「災害を生きぬく未来」

田所真/著 くもん出版 刊

分類 210.025 難易度 ★★
【解説】1500年前の群馬県で、鎧姿の男が火山灰にのまれた。発掘調査により発見された彼は、なぜ噴火から逃げられなかったのか。遺跡を調べることでわかってきた、津波から逃れるため海辺に家を作らなかった集落の例などから、昔の人が自然災害からどう身を守ろうとしたか知ることができる。



海辺の宝もの 文

ヘレン・ブッシュ/著 あすなろ書房
鳥見真生/訳 佐竹美保/画

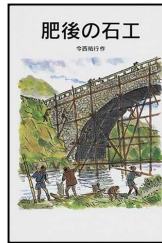
分類 289.3 難易度 ★
【解説】女性化石採集者メアリー・アニングの伝記物語。父を亡くし、学校が苦手なメアリーは、毎日、海辺で大好きな変わり石(化石)や巻き貝を拾い、それを売って家計を助けていた。そして、12歳の時、なんと世界初の驚くような骨を発見。その宝ものとは…。



ギルガメシュ王ものがたり

ルドミラ・ゼーマン/文・絵 岩波書店 刊
松野正子/訳

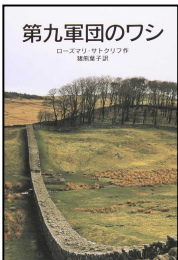
分類 E(絵本) 難易度 ★
【解説】ギルガメシュは、5000年以上前のメソポタミアで記された世界最古の壮大な物語。権力も富もあるギルガメシュ王だが、人の心がわからない。そこで、神はエンキドゥという人間を作り王のもとへ。そこから、王は変わっていく。格調高い挿絵も美しい。



肥後の石工 文

今西 祐行/作 岩波書店 刊

分類 913.6 難易度 ★★
【解説】九州地方には、江戸時代末期に石だけでつくられた、美しいアーチ型のめがね橋が数多くある。その礎(いしづえ)を築いた肥後の石工・岩永三五郎が、つらい過去と戦いながらも、命をかけて弟子たちを育てた伝記物語。



第九軍団のワシ 文

ローズマリ・サトクリフ/作 岩波書店 刊
猪熊葉子/訳

分類 933.7 難易度 ★★
【解説】紀元140年のローマ帝国。戦で傷を負い退役したローマの軍人マールカスは、彼が奴隷にしていたエスカとともに、行方不明になった父の軍団と、その象徴である“ワシ”を求めて、危険に満ちた北の辺境へ旅に出るが…。



山椒大夫・高瀬舟 文

森鷗外/著 新潮社 刊

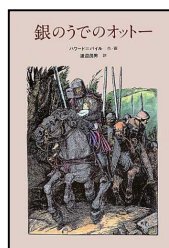
分類 913.6 難易度 ★★
【解説】時は平安。父に会うため、過酷な旅をする母子。親切そうな人に騙されて、母は佐渡へ、そして姉弟は丹後へ引き離される。姉弟は、金持ちの山椒大夫の奴婢として暮らすことに。姉は、弟だけでもこの酷い生活から脱出させようとするが…。姉が弟を想う気持ち、子を想う親の愛がひしひしと伝わる一冊。



いしづみ 広島二中一年生全滅の記録 文

広島テレビ放送/編 ポプラ社 刊

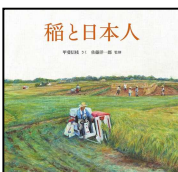
分類 210.75 難易度 ★
【解説】「ロシマを二度とくり返すまい」日本にも戦争の時代があって、広島に原子爆弾が投下されるという悲しい出来事があった。この本はみなさんとちょうど同じくらいの年の少年たちが原爆の犠牲になり、無残にも全員死んでしまったという事実を描いたものである。



銀のうでのオットー 文

ハワード・バイル/作・画 童話館出版 刊
渡辺茂男/訳

分類 933.6 難易度 ★★
【解説】略奪や争いがくり返される中世ドイツの暗黒の時代。男爵の家に生まれた少年オットーは静かな僧院で育つが、再び戦乱の世へと連れ出され父親の宿敵の人質となってしまふ。争いを好まないオットーはどのように生きるのか。迫力と感動をもって書かれる。



稲と日本人

甲斐信枝/作 福音館書店 刊
佐藤洋一郎/監修

分類 616.2 難易度 ★
【解説】二千数百年前に大陸から伝わった稲作と日本人の祖先を描く。気候の違い、自然災害などの困難を乗り越え、野生稲から現在の稲になるまでにどのように改良し育ててきたかを紐解く。10年をかけて描いたという絵からは著者の思いが伝わる。



レ・ミゼラブル 上・下 文

ユーゴー/作 岩波書店 刊
豊島与志雄/編訳

分類 953 難易度 ★★
【解説】ひときれのパンを盗んだため、19年もの間投獄されたジャン・バルジャン。その後、偉大な司教の愛により改心した彼は、素性を隠しながらも社会的に成功するが、警部ジャヴールの疑いの目が常につきまとう。難解なところもあるが、古典的名作ならではの深い感動を味わえる。

★の数はいくまで目安です。実際に本を手にとって、自分にあったものを探してみましょう。
☒ は、文庫、または文庫版が出版されている本です。

～ Fantasy ～



天(あめ)と地(つち)の方程式 全3巻

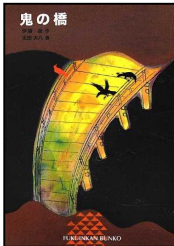
富安陽子/著 五十嵐大介/画 講談社 刊
 分類 913.6 難易度 ★★
 【解説】 中学2年生の田代有礼はある日突然、異空間に閉じ込められる。そして、自分は天ツ神に選ばれたカンナギの1人で、この世界への黄泉ツ神の侵入を防ぐ役目があると告げられ…。古事記をもとに繰り広げられる学園ファンタジー。



影との戦い
ゲド戦記 全6巻

ル＝グウィン/作 岩波書店 刊
 清水真砂子/訳

分類 933.7 難易度 ★
 【解説】 ゲドは若さゆえに自分の能力への過信と傲慢さを抱き、魔法の修行中にもかかわらず、禁忌の魔法を使ってしまう。禁忌に触れた代償は、死の影との戦いであった。迫りくる影との戦いの中、ゲドは師と仰ぐ人から助言をうけ、影との戦いに決着をつける。



鬼の橋

伊藤遊/作 太田大八/画 福音館書店 刊

分類 913.6 難易度 ★★
 【解説】 平安時代の京の都。幼い義妹を自分の不注意で亡くしてから、無気力に過ごす篁(たかむら)。彼は、周りの大人達の態度や自分自身のふがいなさに苛立ちを感じている。ある日妹が落ちた古井戸から異界に迷い混み、鬼に食われそうになるが…



獣の奏者 全4巻

上橋菜穂子/著 講談社 刊

分類 913.6 難易度 ★
 【解説】 母との強烈な別れ。孤児になるエリン。様々な人たちとの絆を得て、エリンは自分の夢、王獣の医師になる決意を固める。しかし、そこには自分の出自、王国の封印された歴史など自分の意志とは関係ない大きな力の波が押し寄せてきて…。



ホビットの冒険 上・下

J.R.R. トールキン/作 寺島竜一/絵 岩波書店 刊
 瀬田貞二/訳

分類 933.7 難易度 ★★★
 【解説】 ある朝、小人のホビットが、魔法使いのガンダルフに冒険に連れ出される。登場するのは竜、ドワーフ、エルフ、トロルにゴブリン。あまりにも有名な「ゆきてかえりし物語」。本でもマンガでもゲームでも、ファンタジーが好きなら読んでおくべき1冊。



銀河鉄道の夜

宮沢賢治/作 岩波書店 刊

分類 913.6 難易度 ★
 【解説】 気が付くと銀河鉄道に乗っていたジョバンニ。すると友人のカムパネルラが前の席に座っていた。幻想的な雰囲気の中、駅から駅へ走る列車。不思議な乗客達との触れ合いと別れの中に見え隠れする「ほんどうのさいわい」を探し求め、鉄道の旅が始まりを告げる。



トムは真夜中の庭で

フィリパ・ピアス/著 岩波書店 刊
 高杉一郎/訳

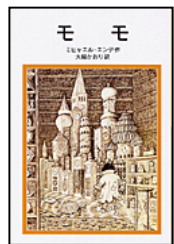
分類 933.7 難易度 ★
 【解説】 トムはおじ夫婦のアパートに預けられる。真夜中に大時計の鐘の音に引かれ外に出てみると、そこには昔風の庭園が広がっていた。そして不思議な少女ハティと出会う。ところが、毎日遊ぶうちに、庭園の中ではトムとハティの時間の流れる速度が違うことに気づく。



クラバート 上・下

オトフリート＝プロイスラー/作 偕成社 刊
 ヘルベルト＝ホルツォイグ/絵 中村浩三/訳

分類 933.7 難易度 ★★
 【解説】 クラバートは夢の声にしたがって、水車場の見習い職人になる。ある金曜の夜、親方に呼ばれたクラバートは、カラスの姿に変えられ、仲間の職人とともに魔法を習う。しかし魔法の力を手に入れた代償は大きかった。ドイツの伝説をもとにした、不気味な雰囲気漂う作品。



モモ

ミヒヤエル・エンデ/作 岩波書店 刊
 大島かおり/訳

分類 943.7 難易度 ★
 【解説】 時間どろぼうたちに盗まれた時間を、人間にとりかえしてくれた少女モモの攻防を描いた作品。日々の生活に追われ、本来の生き方を忘れてしまっている現代人に、モモが「時間」の真の意味を気づかせてくれる。



はなさかじい
日本の昔話1 全5巻

おざわとしお/再話 福音館書店 刊
 赤羽末吉/画

分類 913.6 難易度 ★★
 【解説】 日本全国で伝承されてきた、珠玉の昔話を五冊に収めた。『はなさかじい』(58話)正月～春の話。『したきりすずめ』(59話)初夏の話。『もたろう』(65話)夏の話。『さるかにかっせん』(61話)秋の話。『ねずみのもちつき』(58話)冬の話。

～ 本の世界を広げる本 ～



今すぐ読みたい！
10代のためのYAブックガイド150！

金原瑞人 ひこ・田中/監修 ポプラ社 刊

分類 019 難易度 ★
 【解説】 那須田淳・森絵都といった作家や、書店員、書評家などの本のプロが、10代の皆に薦める本のブックガイド。「学校のリアル」「部活へGO！」などテーマ別に分け、1冊につき2ページ程、表紙やあらすじなどの情報を掲載。これを見てあなた好みの本を見つけよう。



不思議の世界へ、はい、ジャンプ！
読書がたのしくなる世界の文学 全10巻

アントン・チェーホフほか/作 くもん出版 刊
 上脇 進ほか/訳

分類 908.3 難易度 ★★
 【解説】 外国の名作文学。短編集。人・恋・笑い・恐怖・親友・家族・めめそ・不思議・冒険とテーマごとのシリーズ。タイトルも魅力的『もう、夢みたいなことばかり言って!!』『親友のつくり方、教えましょう。』等。朝読書にもお薦め。

★の数はあくまで目安です。実際に本を手にとって、自分にあったものを探してみましょう。
 ☒は、文庫、または文庫版が出版されている本です。